

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年7月26日(2007.7.26)

【公表番号】特表2003-503383(P2003-503383A)

【公表日】平成15年1月28日(2003.1.28)

【出願番号】特願2001-506982(P2001-506982)

【国際特許分類】

C 0 7 C 263/10 (2006.01)

C 0 7 C 265/14 (2006.01)

【F I】

C 0 7 C 263/10

C 0 7 C 265/14

【手続補正書】

【提出日】平成19年5月24日(2007.5.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

1種のアミンまたは2種以上のアミンの混合物を、50ppm未満の臭素またはヨウ素またはこれらの混合物を分子の形でまたは結合した形で含むホスゲンと反応させることによりイソシアナートを製造する方法。

【請求項2】

ホスゲンが、25ppm未満の臭素またはヨウ素またはこれらの混合物を、分子の形でまたは結合した形で含む請求項1に記載の方法。

【請求項3】

反応が溶媒中で行なわれる請求項1または2に記載の方法。

【請求項4】

使用されるアミンが、ジフェニルメタンジアミン系列のアミンまたは該アミンの2種以上の混合物である、請求項1から3のいずれかに記載の方法。

【請求項5】

1段階または2段階で行なわれる請求項1から4のいずれかに記載の方法。

【請求項6】

反応が、過圧下または大気圧下で行なわれる請求項1から5のいずれかに記載の方法。

【請求項7】

アミンとしてイソホロンジアミンを反応に用い、イソホロンジイソシアナートを製造する請求項1から6のいずれかに記載の方法。

【請求項8】

アミンとして1,6-ヘキサメチレンジアミンを反応に用い、ヘキサメチレン-1,6-ジイソシアナートを製造する請求項1から6のいずれかに記載の方法。